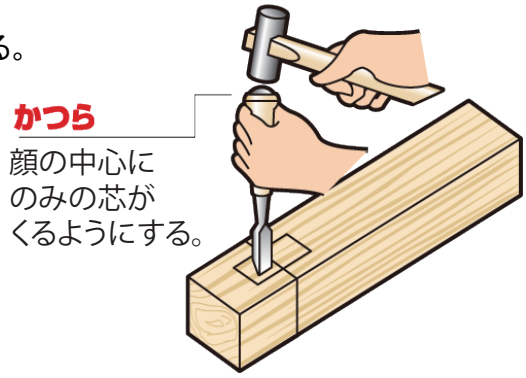
※掲載された情報または内容のご利用により、直接的、間接的を問わず、お客様または第三者が被った損害に対して、弊社は責任を負いません。あらかじめご了承願います。

鑿（ノミ）の使い方

細かい細工ができるので、家具作りやDIYで使えると、とても便利な大工道具、ノミ。今回は、基本的な使い方をご紹介いたします。

基本的な使い方

・左手で柄のかつらの下を持ち、垂直にしながら真上から見て玄能で打ち付ける。
・ホリ巾に合った刃幅のノミを使う。

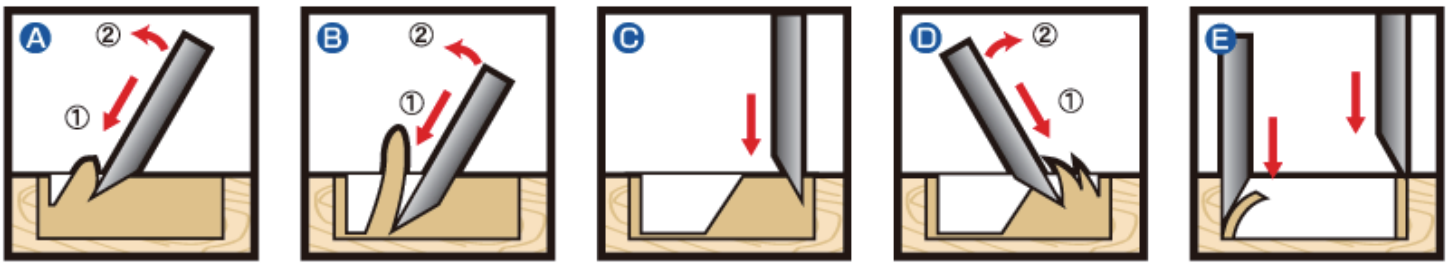


①スミ付けをした周囲2mm内側を、刃裏を手前にして直角にノミを立て柄を叩き、掘り線を入れる。ノミの持ち方は柱のぎりぎりまで強く握る。

②ノミを約60° 傾けてできた切込みに向かってたたき、掘り起こす。
【A】

③スミ付けより広いキズを残さないように、スミ付けの3～1mm手前でこの動作を繰り返す。
【B】【C】【D】

④最後に改めてスミ付きいっぱいまで掘りくずし、穴を開ける。
【E】



How To 情報
コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいやくらしに役立つノウハウが満載です。

次ページへ ▶▶

Copyright©KOMERI Co.,Ltd. All rights reserved.

ノミの種類

●集成材用のみ

・厚い板はノコギリを立てて切り進みます。
・耐久性バツグン。
・硬度が高く、ねばりと耐磨耗性を兼ね備えている。
・グラインダーで研げる。

●細工用のみ

・女性の手にもピッタリフィットするので持ちやすい。
・叩けるグリップ。
・かつらの調整が必要ありません。
・薄いので木彫り用としても最適です。
・刃先を替えて多用途に使えます。

Howto☆なびCO
動画でもっとわかりやすく!
暮らしに関するHowto情報を動画で配信中。

How To 情報
コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいやくらしに役立つノウハウが満載です。

Copyright©KOMERI Co.,Ltd. All rights reserved.